

心拍計測機能付きウォッチ 取扱説明書取説No. G-D42c

この度はお買い上げ頂き誠にありがとうございます。お客様の選ばれた時計を末永く御愛用頂ける様に、この取扱説明書をよくお読み頂き、正しくお使い下さいませよう願ひ申し上げます。なお、この保証書はお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

保証書

- お買い上げ後保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で万一故障した場合には、お買い上げ店がお預かりしてメーカーが無償で修理・調整致します。製品と販売店名・お買い上げ日の記入された本保証書をご持参の上お買い上げ店にご依頼ください。
- ※お買い上げ店へご持参またはお送りいただく際の運賃・諸掛り費用はお客様にてご負担願ひます。
- 本保証書は日本国内に於いてのみ有効です。
- 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 本保証書の発行により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本製品、ならびにその他不明な事がございましたら、製品パッケージなどに表示されている製品型番をご確認の上、お買い上げ店又は弊社クレファーマまでお問い合わせください。

製品型番

お買い上げ日

※保証期間はお買い上げ日より1年間です。

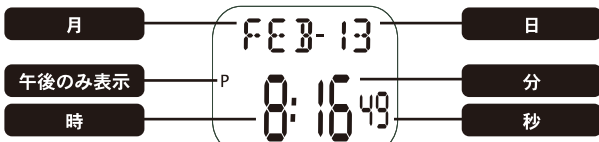
お客様氏名

お客様住所

ご連絡先電話番号

販売店

現在時刻モード



アラームモード



クロノグラフモード 最大計測時間：23時間59分59秒



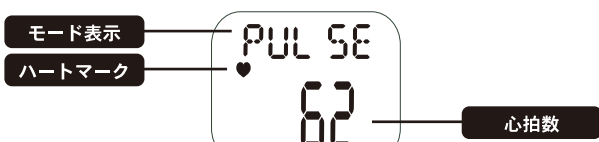
() 内は1/10秒計測時

消費カロリーモード 最大計測時間：23時間59分59秒



※キロカロリーでの表示はしません。

心拍計測モード



心拍計測 ※目安としてお使い下さい。

■現在時刻モードからBボタンを4回押して、心拍計測モードにしてください。下図を参照して各ボタンをご使用ください。



Dボタンを約3秒長押しする



「TOUCH SENSOR」表示が点滅するので、Dボタン上方のセンサーに、人指し指など、脈がとりやすい部位をあててください。「PULSE」表示に替わり、脈を読み取ります。

※脈を読み取っている時は、ハートマークが点滅します。
※脈を読み取っていない時は、ハートマークが点滅しませんので、その場合は、センサーにあてる部位を変えてください。

※計測のコツ



人指し指の指紋がある部位(黒の部分)を、センサー部分に軽く押し当ててください。
※個人差がありますので、計測されない場合は、角度を変えるなどしてお試しください。

◎計測成功の場合



計測に成功すると、心拍数が表示されます。

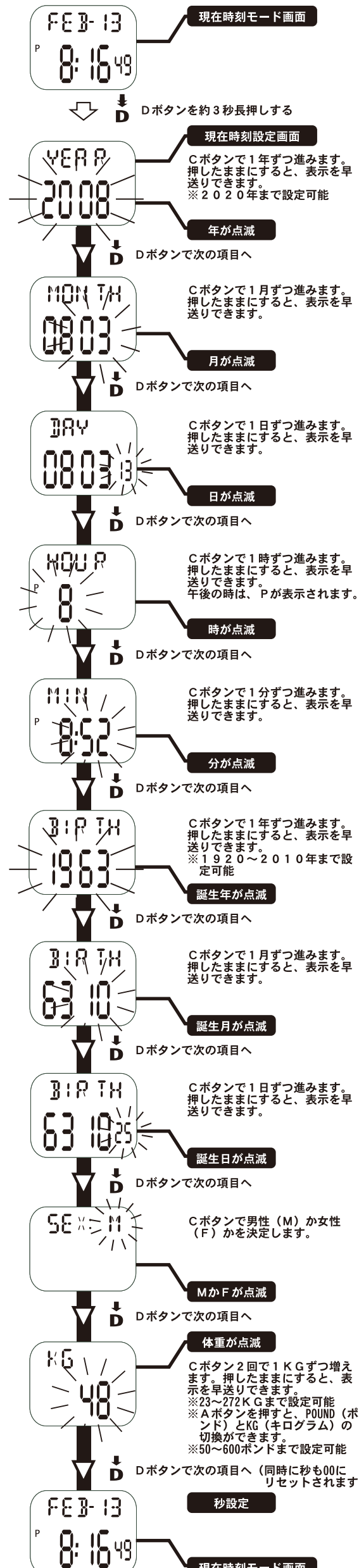
◎計測失敗の場合



計測に失敗すると、「RETRY」が表示されます。Dボタンを約3秒長押しして、もう一度計測してください。

時刻合わせ・個人情報の入力方法

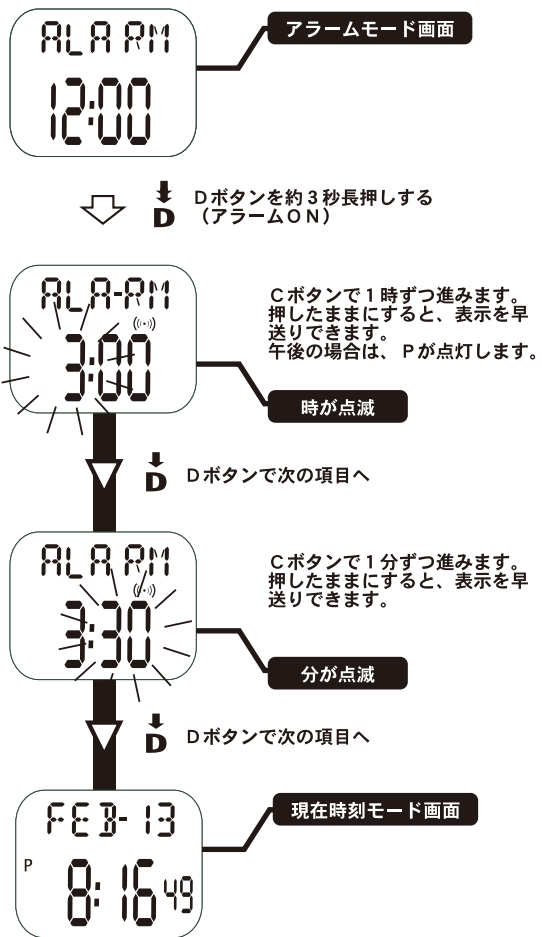
- 時刻合わせは、電報の時報サービス117が便利です。
- Bボタンを押して現在時刻モードにしてください。下図を参照して各ボタンを操作してください。



- どの段階でもBボタンを押せば、設定モードを終了します。但し、秒は00にリセットされます。
- 設定中に何も操作しない状態ではしばらく経つと、自動的に設定モードが解除されますので、その場合は最初からやり直してください。

アラーム時刻の設定方法

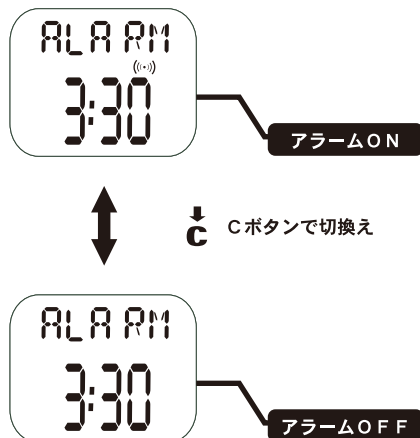
- 現在時刻モードからBボタンを1回押して、アラームモードにしてください。下図を参照して各ボタンをご使用ください。



- 再設定する場合は、最初に戻って操作してください。
- アラームON/OFFについては、次の「アラームの使い方」をご覧ください。

アラームの使い方

- Bボタンを押して、アラームモードにしてください。下図を参照してボタンを操作してください。
- ※設定されたアラーム時刻で電子音が鳴ります。

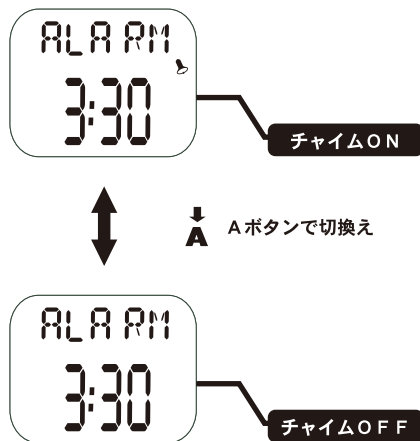


アラームの止め方

- ※A・B・C・Dのいずれのボタンでもアラーム音を止める事ができます。
- ※ボタンを押さなくても、約3分後には鳴り終わります。

チャイム(時報)の使い方

- Bボタンを押して、アラームモードにしてください。下図を参照してボタンを操作してください。
- ※設定すると、正時ごとに電子音が鳴ります。



製品仕様

- 精度 平均月差±6.0秒以内 ※常温(気温5℃~35℃で使用した場合)
- 作動温度範囲 -10℃~+60℃
- 使用電池 CR-2032
- 電池寿命 約2年 ※使用状況により短くなる場合があります。
- 表示内容
 - ①心拍計測
 - ②消費カロリー表示
 - ③1/100秒クロノグラフ
 - ④時計・カレンダー(月/日)
 - ⑤アラーム・チャイム(時報)
 - ⑥5気圧防水

- ※本書の内容は改良などのため、予告なしに変わる事があります。
- ※本書中の図は説明用の為、実際の製品とは多少異なります。
- ※この時計によって生じたいかなる支出・損益、その他の損失に対しては一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※本書を弊社の許可なく変更・複製しないでください

ボタンと表示

本説明書中に出てくる各ボタンは、下の図を参照してください。ケースデザインは一例です。文字のデザインや色はモデルによって異なります。また、モデルにより多少機能が異なる場合があります。

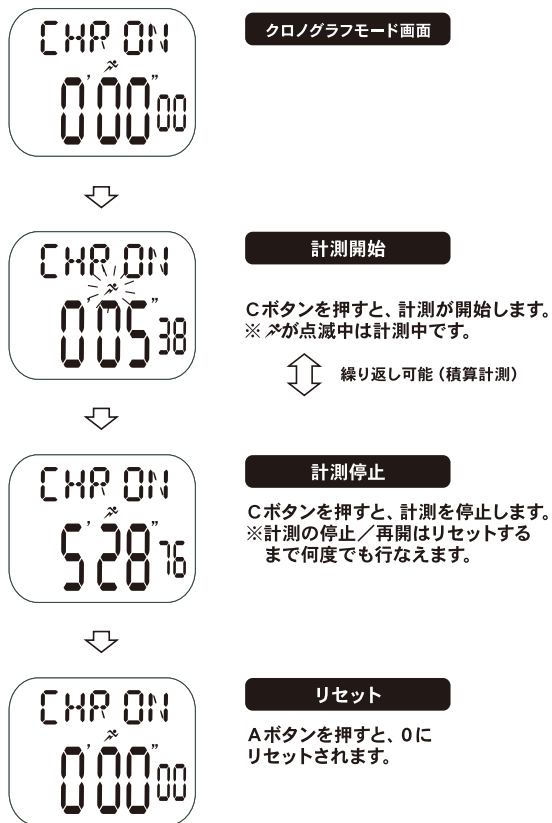


クロノグラフの使い方

1/100秒単位で59分59秒99まで計測できます。
60分を超えると、1/1秒単位で23時間59分59秒まで計測できます。
23時間59分59秒を超えると、現在時刻表示モードに戻ります。

□通常計測

現在時刻表示からBボタンを2回押して、クロノグラフモードにしてください。下図を参照して各ボタンを使ってください。



■計測の停止/再開はリセットするまで何度でも行なえます。(積算計測)
■どの段階でもBボタンを押せば、他のモードに切り替わります。計測中に他のモードに切替えた場合は、計測を終了します。

□スプリット計測

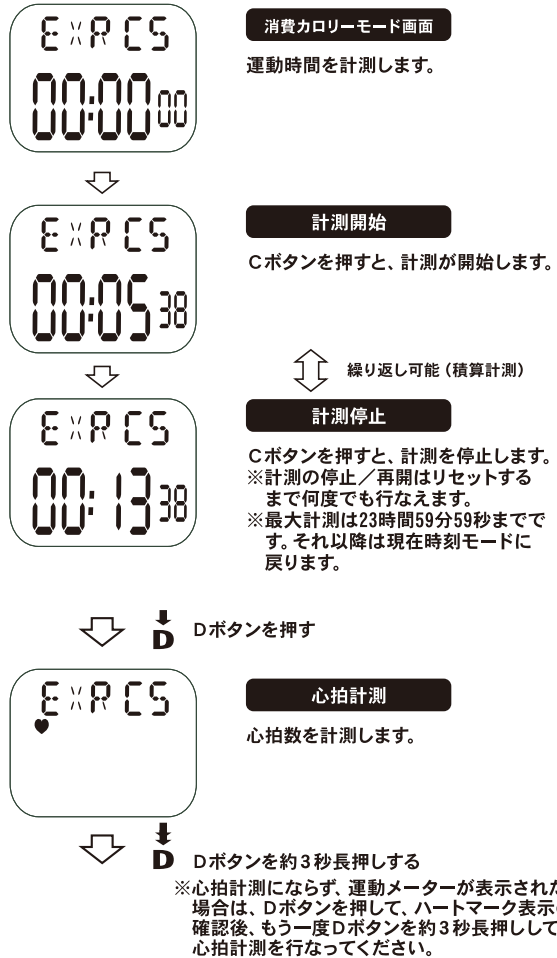
現在時刻表示からBボタンを2回押して、クロノグラフモードにしてください。下図を参照して各ボタンを使ってください。



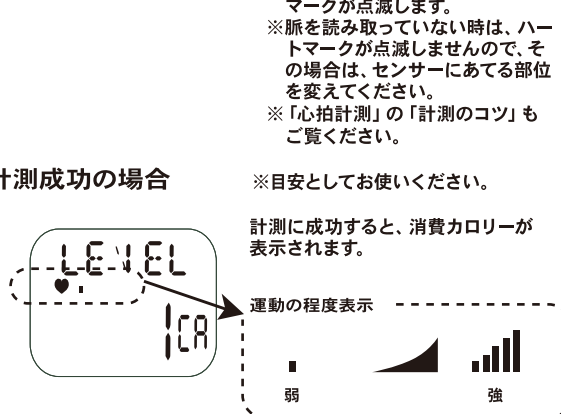
■計測の停止/再開はリセットするまで何度でも行なえます。
■どの段階でもBボタンを押せば、他のモードに切り替わります。計測中に他のモードに切替えた場合は、計測を終了します。

消費カロリー表示について

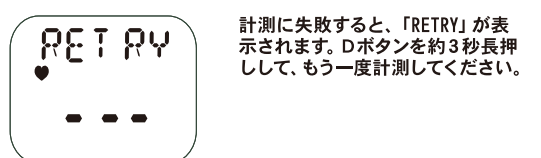
■現在時刻モードからBボタンを3回押して、消費カロリーモードにしてください。下図を参照して各ボタンをご使用ください。



@計測成功の場合



@計測失敗の場合



■心拍計測後、Aボタンを押すと消費カロリー画面「EXRCS」に戻ります。さらにAボタンで運動時間をリセットできます。

磁気・衝撃・温度について

磁気	磁石など、磁力のある物に近づけないでください。	●磁石付健康機具、冷蔵庫のマグネットドア電気溶接機、電動チェーンソー、携帯電話のスピーカー部分など強い磁界を発生する器具には、近づけないでください。 ●磁気の影響を受けると磁気を帯び進み遅れが生じます。磁気を帯びた場合は【磁気抜き】が必要になります。詳しくは、弊社までお問合せください。
電磁波 (携帯電話などから発生する)	により発生する磁界にも影響を受ける場合がありますので、ご注意ください。	
工場など大型モーターの近くでの使用	は避けてください。	
携帯電話のスピーカー部分は、強い磁気が発生しますので、バッグの中などにいっしょに入れる事は避けてください。		
ショック	軽スポーツによる影響はありません	●床に落とす、ぶつける等の激しいショックを与えないでください。ガラスが割れたり、故障の原因になります。
振動	乗り物等の軽い振動による影響はありません	●オートバイなどで強い振動が加えられた場合、一時的に誤差が生じる事があります。
温度	35℃をこえる場所での精度は不安定になります。 5℃に満たない場所での精度は不安定になります。	●直射日光が長時間あたり、高温になる所に置かないでください。 ●寒い所に長時間置かないでください。
温度の影響	で多少の進み遅れが生じる事がありますが、常温に戻れば元の精度に戻ります。	
-10℃以下、+60℃以上の温度下に放置すると、性能が低下したり、停止する事があります。		

■安全上の注意

■ご使用になられる方や他人への危害及び財産の損害を未然に防ぐため、下の表示で区分されている内容につきましては一読してご確認の上、必ずお守りください。

警告	注意
この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

防水性について

- 日常生活用防水 (3・5気圧)の時計は、水の中に入れてしまう様な環境での使用はできません。
- 日常生活用強化防水 (10~20気圧)の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。
- 防水構造の時計でも、シャワーや入浴等の温水で使用する事は避けてください。

防水性能表	非防水		日常生活用防水		日常生活用強化防水	
	3気圧	5気圧	10気圧	20気圧	10気圧	20気圧
洗面や雨など、一時的にかかる水滴	×	○	○	○	○	○
家庭の水仕事や雨など	×	×	○	○	○	○
水泳や水仕事など、長時間水に濡れる場合	×	×	×	○	○	○
空気ポンペを使用しないスキュービング	×	×	×	×	○	○
空気ポンペを使用する本格的なスキュービング	×	×	×	×	×	×
水滴がついた状態で、ボタンやリュウズの操作	×	×	×	×	×	×
シャワーや入浴などの温水での使用	×	×	×	×	×	×

※防水を示す表示とは、WATER RESISTANT/WATER RESIST/WR等の表現で時計に印刷または印刷された物を指します。
※SHOWER PROOFと表示された物は、非防水として扱ってください。
※防水性能にはバンドは含まれません。

- 水中あるいは水分がついたままのボタン操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良・故障の原因となります。
- 非防水時計については、一時的にかかる水滴 (洗顔時の水はね・雨など) や汗にはご注意ください。万一、水や汗で濡れた場合には乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
- 日常生活用強化防水時計でも、勢いのある水道の水を直接あてる等の事は避けてください。防水性能以上の水圧がかかり、防水不良や故障の原因となる場合があります。
- 日常生活用強化防水時計 (10~20気圧防水) の場合、海水に浸かった後は、ケースについた海水を真水で良く洗い落とし、洗った後はサビ等が出ないようによく拭き取り乾燥させてください。
- 時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計内部の湿気より低い時などに、ガラス面がくもる場合があります。一時的な場合は支障ありませんが、くもりが長時間消えない場合や時計内部に水分が入っている場合は、そのまま放置せずにお買い上げ店にご相談ください。

かぶれやアレルギーについて

- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の方は、体調により皮膚にかゆみやかぶれをきたす事があります。
- かぶれの原因としては、金属・皮革に対するアレルギー、時計本体やバンドに発生した、サビ・汚れ・付着した汗などが考えられますのでご注意ください。
- 万一肌などに異常が生じた場合は直ちに使用を中止して、医師にご相談ください。

電池についてのご留意とご注意

- お客様は時計から電池を取り出さないでください。
- やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池を直ちに幼児の手の届かない場所に保管して、直ちに医師にご相談ください。
- 万一飲んだ場合は体に害がある為、直ちに医師にご相談ください。
- 破裂・発熱・発火等のおそれがありますので絶対に電池をショート分解・加熱・火に入れるなどしないでください。

- この時計に使用している電池は充電式ではありません。無理に充電すると、液漏れや破損のおそれがあります。
- 10℃以下、+40℃以上の温度下で放置しますと、電池が液漏れしたり電池寿命が短くなる事がありますので、ご注意ください。

電池寿命

- 最初に入っている電池は、工場出荷時に時計の機能を点検して性能を検査する為の電池です。この電池は時計お買い上げ後、記載の電池寿命に満たないうちに切れる事がありますのでご了承ください。また、この電池は保証の対象外となりますので、その場合の電池交換は有償となります。

電池の消耗

- 電池は自然放電によっても少しずつ消耗していきます。

電池交換

- 思わぬケガをする危険性がありますので、お客様は電池交換をしないでください。また、万一ご自分で交換した際は、作業により生じた事故・故障・防水不良等は保証の対象外となります。
- 電池交換は必ず、お買い上げ店または時計専門店に御用命ください。
- 電池が切れた状態で時計を長時間放置すると、故障の原因にもなりますので、お早めの交換をおすすめ致します。

水銀・化学薬品・ガスなどについて

- 水銀・化学薬品 (シンナー・ガソリン・各種溶剤・またはそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類) ・ガス等が触れると、ケース・バンド・文字盤の変色、樹脂部品では変色・変形・破損場合がありますので、充分ご注意ください。

その他

- 電池交換及び2~3年に一度の点検をおすすめ致します。保油状態液漏れの有無・汗や水分侵入の有無などを、お買い上げ店または取扱店で点検してもらってください。点検の結果によっては、分解掃除を必要とする場合もあります。
- その時にバッキンやバネ棒の交換をご依頼ください。また、部品交換の際は【純正部品】とご指定ください。

ケース・バンドのお手入れ

- ケース・バンドは肌着類と同様に直接肌に接していますので、汚れたままにしておきますと、衣服を汚したり肌の弱い肌がかぶれたりする事があります。そのままにせず汚れや水分は柔らかい吸湿性の良い布でふき取り、常に清潔にしておいでください。また、汗をかきやすい季節等には、バンドを少しゆるめにして通気性を上げるなどして、お便ください。

軟質プラスチックバンド

- ウレタンバンド等、軟質プラスチック製のバンドは、特にお手入れの必要はありませんが、汚れがひどくなると衣服を汚したり皮膚に障害を起こす場合もありますので、時々石鹸水で洗ってください。
- 化学製品なので、溶剤等によって変質する事があります。
- 通常数年の使用で材質が硬化してきますので、その際は新しいバンドと交換してください。

メッキ部品

- 金属バンドやその他金属部分にはメッキを施した製品があります。使用後に手入れをせずに使い続けると、メッキのはく離 (ハガレ) や腐食の原因となり、衣服を汚したり皮膚がかぶれたりする事もあります。特に夏場などの汗をかきやすい季節には、こまめなお手入れを心掛けてください。

色落ち

- 皮革・軟質プラスチックのカラーバンドは、変色・色落ちする場合がありますのでご注意ください。
- カラーバンドを水に濡れたまま、又は湿った状態で使用すると色落ちの原因となり、衣服を汚すおそれがありますのでご注意ください。

耐水処理バンド

- 製品により、汗や水に触れても吸収しにくい処理を施したナイロンや皮革バンドを使用している物があります。このバンドの耐水性は使用期間や使用条件により差がありますが、徐々に効果が衰えますのでご了承ください。

- バンドの脱着の際に中留めなどで爪をキズつけるおそれがありますので、ご注意ください。
- 転倒時や他人との接触等において、時計の装着が原因で思わぬケガを負う可能性がありますので、充分にご注意ください。
- 特に乳幼児を抱いたりする時には、時計に触れる事で思わぬケガを負ったり、アレルギーによるカブレをおこしたりする場合がありますので充分にご注意ください。

修理について

保証期間中のアフターサービスについては、お買い上げ店にご相談ください。保証期間経過後の修理については、お買い上げ店またはお近くの取扱店にご相談ください。修理用部品の在庫が無くなった場合など、修理をお断りさせて頂くこともございますのでご了承願います。

※実際に修理が可能かどうかはご使用の状態により異なり、時計精度などは元通りにならない場合もあります。修理内容によっては修理代が標準小売価格を上回る事もございますので、修理依頼の際には取扱店様とよくご相談の上ご依頼ください。

製造元 株式会社クレファア
〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3新富ミハマビル3F

株式会社クレファアアフターサービス
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1
TEL:042-703-1785 FAX:042-700-1106
(土日休日を除く平日10:00~12:00 / 13:00~17:00)